

令和3年度第2回中津川市地域包括支援センター運営協議会 議決結果

書面表決書提出数 16名 / 協議会委員数 16名

【議事及び報告内容】

3 令和4年度中津川市地域包括支援センター運営方針（案）について

賛成16名、反対0名

4 令和4年度介護予防支援業務の委託先（予定）について

賛成16名、反対0名

【結果】

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

書面表決書でいただいたご意見及び回答

この度、令和3年度第2回地域包括支援センター運営協議会の書面議決を行いました。以下のとおりご意見をいただきました。厚くお礼を申し上げますとともに、書面にて報告させていただきます。

	ご意見	回答
事業評価について	令和3年度市町村保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の集計一覧を見ると、中津川市の地域包括支援センターに関する得点は、推進・支援ともに低くなっているが、どの部分に課題があって、今後の改善について触れられている資料1-2はわかりやすくまとめられていると思います。引き続き、保険者機能の強化に努めていただき、市民の保健・福祉に資する取り組みを進めて下さい。	職員配置については国の基準以上の配置が必要なため、得点することが難しくなっていますが、地域ケア会議など事業の実施方法を見直し、機能強化に努めていきたいと思えます。
介護予防支援業務の委託先について	資料4の介護予防支援対象者をマネジメントする事業所総数22のうち市外の事業所が10か所あります。中津川市の予防対象者を市外のケアマネジャーが支援してくれているのが実情です。ですが、市内には予防は引き受けない事業所があるため、市外のケアマネにお願いする前に、市内の全事業所が市内の方を支援するべきと考えます。今後も予防対象者は増えるため早めに手を打つことを願います。	現状では、要支援1,2の方の介護予防サービス計画が滞りなく作成できるように、市外の事業所にも委託をしています。 今後、地域包括支援センターで介護予防ケアマネジメントを実施していくことで、介護予防サービス計画の対象者の減少を図るとともに、市内の居宅介護支援事業所にも、引き続き介護予防サービス計画作成の協力を依頼していきます。
介護予防ケアマネジメントについて	介護予防ケアマネジメントへの取り組みが始まりますね。自分のことに関心を持って動向を見守りたいと思います。	